

雪遊びの身支度について



スノーコンビ



上下がつながっているスキーウェアが着脱しやすいです。ファスナーが首元まで閉まるものは暖かく、雪が入りにくいです。

冬用の厚手の靴下を履いて寒さ対策！



冬用の長靴

雪の入らない長さが望ましいです。また、雨用は靴底がうすく足が冷たくなるため、冬用の中が暖かいものがおすすめです。ゴム製の靴底が滑りにくいです。

足カバー



着用すると、スノーコンビと長靴の間から雪が入りにくくなります。ゴムバンドが伸びると外れやすいので、注意しましょう。

手首が長めの手袋



手首が出る場合は、不要な靴下の足首部分を切り取り、手袋に縫い付けると脱げにくくなります。ゴム紐をつけて袖に通すと、脱げてても落とす新お会いがありません。

帽子



耳までかくれるもの、つばのないものが、暖かくてケガの危険も少ないです。脱げないように、首にかかる部分を付けるとよいです。

札幌の冬を楽しもう♪



- ・寒い中でも、体動かして遊ぶと汗をかきます。乾きやすい綿の肌着を着せたり、室内に入ったら汗を拭いてあげたりしましょう。
- ・子どもは、遊びに夢中になると体の冷えに気付かずに遊び続けることがあります。唇の色などを目安にし、休息をとるなどしましょう。
- ・大人もスキーウェアや防寒着、スノーブーツや長靴、手袋、帽子、マフラーなどを身に付けて一緒に冬の遊びを楽しみましょう。